



# 佐野中通信

ひたちなか市立佐野中学校  
令和7年度学校だより  
No.1 4月第1号  
令和7年4月7日(月)



## 燦々照今よりよき今をともに創らん

## 令和7年度になりました!!

新年度、令和7年度になりました。生徒のみなさんにとっては、今日が始まりの日、始まりの時です。新クラスが発表になり、また、担任の先生と顧問の先生の発表があり、新たな出逢いを通して、様々な気持ちが胸の中を渦巻いているのではないかと思います。

明後日の4月9日(水)には新1年生が入学します。令和7年度は、生徒数が全部で636名の学校になります。この内訳は、男子315名、女子321名です。約ひと月前の3月11日に233名が本校を巣立ち、そして新たに200名の新1年生が佐野中の生徒になります。先月の卒業式の後、転出・転入した生徒がいるので、昨年度よりピタリ33名少ない人数での今年度の船出となります。色々な意味で、佐野中は今年度も「3」と「燦燦」と縁がありそうです。

さて、昨年度との変更点について少しだけ触れます。大きなものとしては朝の日課です。毎日十分間、読書の時間を登校後に設けました。とにかく、本と向き合う時間をつくり、一人でも多くの生徒に読書の楽しさに気づき、さらに本を読むことを好きになってほしいと思っています。継続して読み続けることで、これまでに自分の内面にはなかった発想に、何か一つでもよいから辿り着いてもらえれば嬉しいです。

最後になりますが、保護者の皆様、そして地域の皆様、これからの一年間、本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



目指す生徒像: 基本理念の『照今』をもとにしたものです。

☆ **今の自分を素直に見つめ、理想の実現に向けて耕し続ける生徒**

生活の柱:

☆ **時空人の間を照らす** 時間・空間・人間の「三つの間」を大切にする。

☆ **あいさつ・返事・歌声の「三つの声」**を大切にする。

この「三つの間」と「三つの声」を「燦燦 - 燦々」と表現します。

佐野中の Key Word : 昨年度とは表現を少し変えましたが、生活の柱としての「三つの間」を大事にして今を変えることで、未来もよりよく変えようという意味です。

☆ **燦燦照今 - 「時空人の間を燦々と照らして よりよき今をともに創らん」**

### 令和7年度 学年別生徒数

		1年生	2年生	3年生	合計
生徒数	男子	97	111	107	315
	女子	103	99	119	321
	計	200	210	226	636

### 令和7年度の学校経営について

今年度の学校経営方針を紹介します。大筋、昨年度とほぼ同じ内容を柱に学校経営を進めていきます。

1年前の繰り返しになりますが、「燦燦」には、「明るく、きらきらと光り輝く」といった意味があります。今年度も佐野中の生徒みんなが、そして一人ひとりが、様々な舞台でこれまでよりもさらに煌めくように、という願いを込めた言葉です。

この下と中央下部の表の中に主な方針を記載したので、御一読いただけると幸いです。

基本理念: 照今 - よりよき今をともに創らん

◇ 照今とは、今の自分を見つめ直し、今やるべきことに力を注ごうという意味です。後半の部分は、協力して佐野中をよりよい学校へと発展させていこうという意味を込めています。

教育目標: 郷土のよき伝統を受け継いで、その真のよさを後世に伝えることのできる生徒を育てる

◇ 広く言えば日本のよさ、身近なところでは佐野中のよさを後輩へと繋いでいきたいです。日本の古きよき文化を絶やさないように心がけるとともに、昨年度末の卒業生の立派な姿を、ぜひ後輩に受け継いでほしいです。